

西合志中央小学校便り



校訓【 健康 工夫 協同 】 第19号

令和7年11月14日 文責：有内 弘

学びを通して向上的変容（よりよく伸びる）へ

学校教育目標

「磨き（己）、高め（互）、
創造（皆）し合える児童の育成

11月（霜月）に入り、朝晩は冷え込む日も増えてきました。1日の寒暖差も大きく、これから日ごとに気温が下がり、ますます寒くなっていきそうです。

またインフルエンザなどの感染症も心配されるところです。マスク着用は個人の判断となっていますが、手洗いや検温など個人でもできる予防はぜひ行ってください。

学校では後期がスタートして過ごしやすい気候の中、学習を進めています。通常の授業はもとより、学年ごとの移動教室（それぞれの学習内容に応じて行き先が違います）や学校行事などいろいろな場や機会があり、子どもたちは学びを続けています。合志市のイベントや講習会でも多くの学ぶ機会が用意されています。

学びを通して、「わかった」「できた」「ああ、そういうことか」「よし、もう1回やってみよう」など学んで得た知識・技能そして学ぶ意欲（興味関心）は、次への学びにつながっていきます。**向上的変容の実現**で、子どもたちは自らぐんぐん成長していきます。学ぶ楽しさを実感できるように、今後もしっかり応援していきます。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆
【 健康・元気 】



よい天気のもと、子どもたちは昼休みにお友達と仲良く、元気に遊んでいます。まさに運動の秋です。

【工夫 + 夢の実現】



2年生が算数でかけ算の学習をしています。○の口倍というようにかけ算の意味もしっかり考えていました。



2年生が集中して学習しています。子どもたちは「よい姿勢」を心がけていて、学びに向かう姿勢ができています。

【 協 同 】



3年生が算数の学習で、自分の考えをお互いに伝え合っています。

4年生が理科で星座の学習をしながら、情報交換をしています。



【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名 「 まんが百人一首大辞典 」

この本では「百人一首」のすべての和歌の意味をすてきなまんがで説明しています。「百人一首」を知ると美しい言葉、独特なリズムに魅了されます。また昔の人の暮らしや思いを知り、心が豊かになります。

監修者 吉海直人 発行所 株式会社西東社